



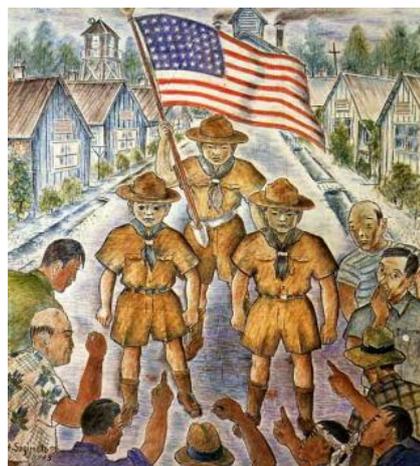
令和5年9月14日

担当課	文化振興課（博物館）
担当者	山下・前田
電話	423-0003
内線	

第2回和歌山県人会世界大会関連事業

企画展「**ヘンリー杉本の描いた日系人収容所**」を開催します

ヘンリー杉本「当惑する幼い女の児」



ヘンリー杉本「我が国旗を護る」(1943年)

和歌山市出身の画家・ヘンリー杉本（1900～90）は戦前にアメリカへ渡りました。しかし、日米間で戦争が勃発し、杉本を含め、西海岸に住む日系人たちは敵性外国人とみなされ、収容所へと送られます。杉本は、日系人収容所での生活を絵に残し、記録しました。本展覧会では、ヘンリー杉本から和歌山市に寄贈された収容所絵画を展示し、戦争に巻き込まれた日系移民の歴史を振り返ります。

- 会 期 令和5年（2023年）9月16日（土）～10月9日（月・祝）
休館日：9月19日（火）、25日（月）、10月2日（月）
開館時間：9時～17時（ただし、入館は16時30分まで）
- 入 館 料 一般・大学生 100円 高校生以下 無料
※20人以上の団体は2割引。
※和歌山市が発行する老人優待利用券をお持ちの方は無料。
※障害者手帳をお持ちの方およびその介護人は無料。
- 展示資料 ヘンリー杉本 収容所絵画 40点（油彩画 26点、水彩画 14点）
関連資料 3点 計 43点（予定）
※いずれも和歌山市立博物館所蔵
- 会 場 和歌山市立博物館（南海電鉄「和歌山市」駅から徒歩5分）
〒640-8222 和歌山市湊本町3-2
Tel：073-423-0003 Fax：073-432-9040
- 後 援 第2回和歌山県人会世界大会実行委員会

※関連展示 「トランスポーター：和歌山とアメリカをめぐる移民と美術」
9月30日（土）～11月30日（木） 和歌山県立近代美術館

第2回和歌山県人会世界大会関連事業

企画展

ヘンリー杉本の 描いた 日系人収容所

PAINTINGS OF CAMP LIFE DURING WORLD WAR II,
DRAWN BY HENRY SUGIMOTO

2023

9.16 (sat) ~ 10.9 (mon)

和歌山市出身の画家・ヘンリー杉本は戦争中、アメリカの日系人収容所での生活を絵に残し、記録しました。この展覧会では、和歌山市に寄贈された収容所絵画を展示し、戦争に巻き込まれた日系移民の歴史を振り返ります。

和歌山市立博物館

WAKAYAMA CITY MUSEUM

和歌山市湊本町3-2 ☎073-423-0003
wakayama-city-museum.jp

開館時間 9:00~17:00 (ただし入館は16:30まで)

休館日 9/19, 25, 10/2

入館料 一般・大学生：100円 高校生以下：無料

※20人以上の団体は2割引

※和歌山市が発行する老人優待利用券をお持ちの方は無料

※障害者手帳をお持ちの方およびその介護者は無料

後援 第2回和歌山県人会世界大会実行委員会

関連展示 「トランスポーター：和歌山とアメリカをめぐる移民と美術」
9月30日(土)~11月30日(木) 和歌山県立近代美術館

